調剤関連機器
カタログ

2019 春・夏版



本カタログの内容

調剤支援ソリューション

レセプトコンピュータ

- PHC 株式会社
- 株式会社 EM システムズ
- 東日本メディコム株式会社
- 株式会社シグマソリューションズ

電子お薬手帳

- ソニー株式会社

モバイルアプリ

- 株式会社ズー

PHC

Healthcare with Precision

保険薬局用電子薬歴システム

ファーネスV PharnesV-MX



フルHD画面による薬歴一覧表示

患者さんの薬歴が一画面で確認

患者さんの薬歴表紙、監査情報、過去薬歴などを一度に表示できます。
必要な情報を一画面で確認でき、処方監査、薬歴作成がスムーズに行えます。



PHC株式会社 メディコム事業部

Medicom

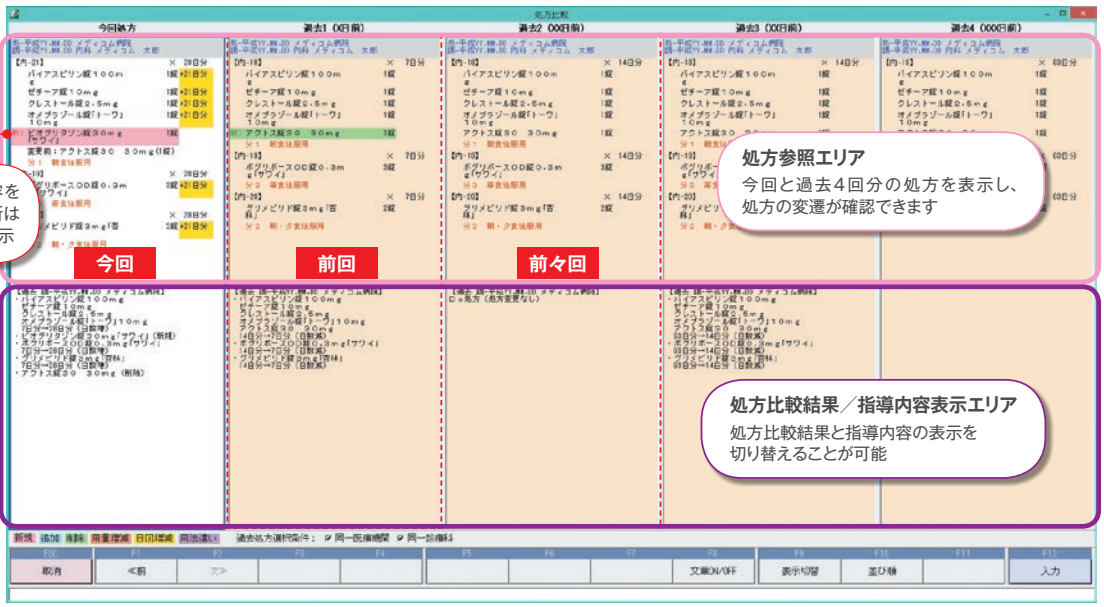
資料請求はこちら

必要な情報を一画面に表示、患者さんの薬歴確認がスムーズ。

処方比較結果をひと目で確認

今回と過去4回分の処方を表示

今回処方と過去4回分の調剤内容、指導内容を横並びで表示し、変遷を容易に確認できます。
また、処方の変更点が新規や追加、日数変更など色を付けて表示されるので一目で確認できます。



選択メニューで情報確認

長期投薬患者の来局予測もチェック

選択メニューに、長期投薬患者の来局予測を表示。医薬品の在庫確認に活用できます。
また、薬局独自の予定が入力できるカレンダー表示、プログラムやデータベースの配信情報、月別、年代別の患者数、調剤点数などの統計情報も確認できます。



PHC

Healthcare with Precision

医薬品に関する情報が充実、

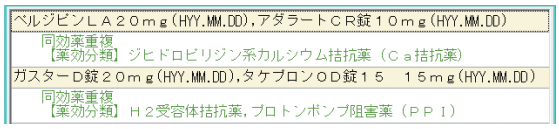
充実したチェック機能で処方監査をサポート

監査機能一覧

- ▶用量チェック
- ▶服用時点チェック
- ▶重複投薬チェック（同種同効薬/配合剤成分を含む）
- ▶相互作用チェック
- ▶妊婦・授乳婦チェック
- ▶アレルギーチェック
- ▶問診疾患禁忌チェック
- ▶休薬期間チェック
- ▶OTC医薬品相互作用チェック
- ▶粉砕・分割（脱カプセル）・一包化不可チェック

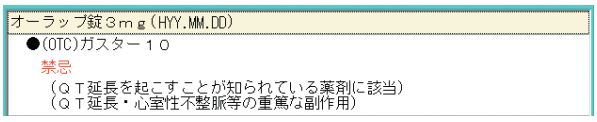
重複投薬チェック

重複投薬チェックでは、同種同効薬の重複、配合剤成分の重複にも対応しており、より詳細なチェックが可能です。



OTC医薬品相互作用チェック

患者さんが服用されているOTC医薬品と処方薬に関して、相互作用チェック機能で調剤業務を支援します。また、チェックするOTC医薬品は、「要指導医薬品～第3類」まで設定可能です。



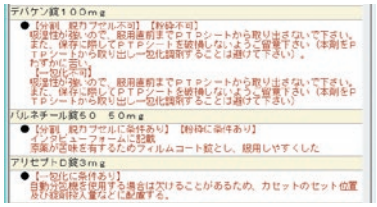
休薬期間チェック

休薬期間が必要な医薬品をチェックし、患者さんへの服薬指導を支援します。



粉砕・分割（脱カプセル）・一包化不可チェック

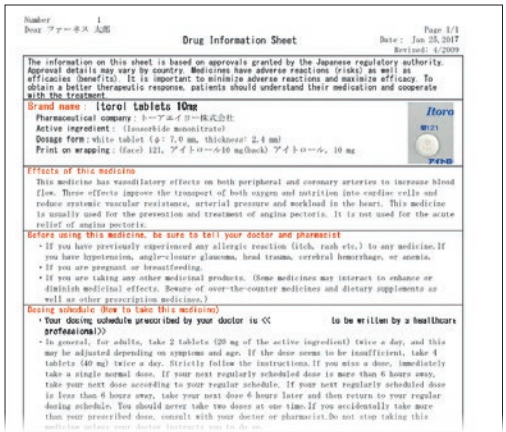
粉砕・分割（脱カプセル）・一包化ができない医薬品を警告表示し、注意を促します。



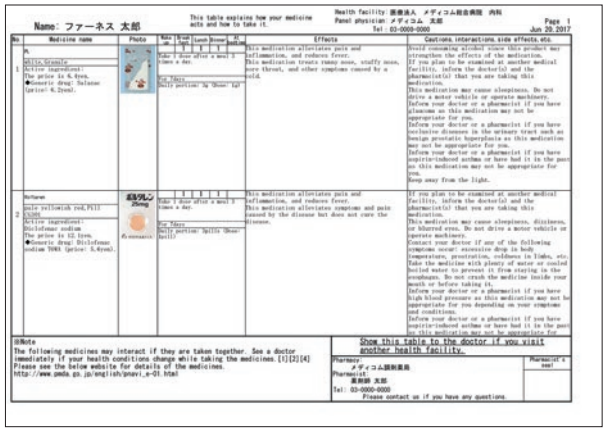
海外渡航者へのサービスや外国人への説明に

英語版のくすりのしおり®、英語版の薬剤情報提供文書を標準搭載

英語版のくすりのしおり®、薬剤情報提供文書の発行が可能です。
海外に渡航する日本人や外国人に対して満足度の高いサービスを提供できます。



英語版　くすりのしおり®



英語版　薬剤情報提供文書

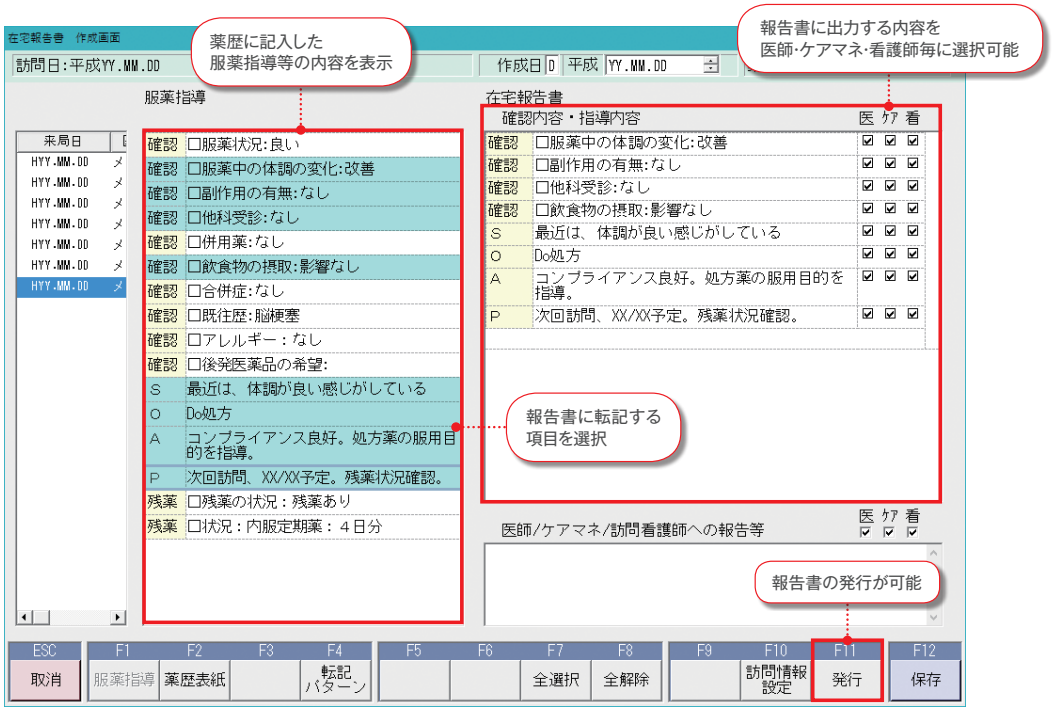
資料請求はこちら

在宅訪問もしっかりサポート。

薬歴作成→在宅報告書作成の流れがスムーズ

在宅患者さんの薬歴も一元管理

在宅支援機能では、計画書の作成から服薬指導実施状況の記録、医療機関などへの報告書作成までサポートします。
訪問先での服薬指導→薬歴作成→在宅報告書作成の一連の流れがスムーズです。

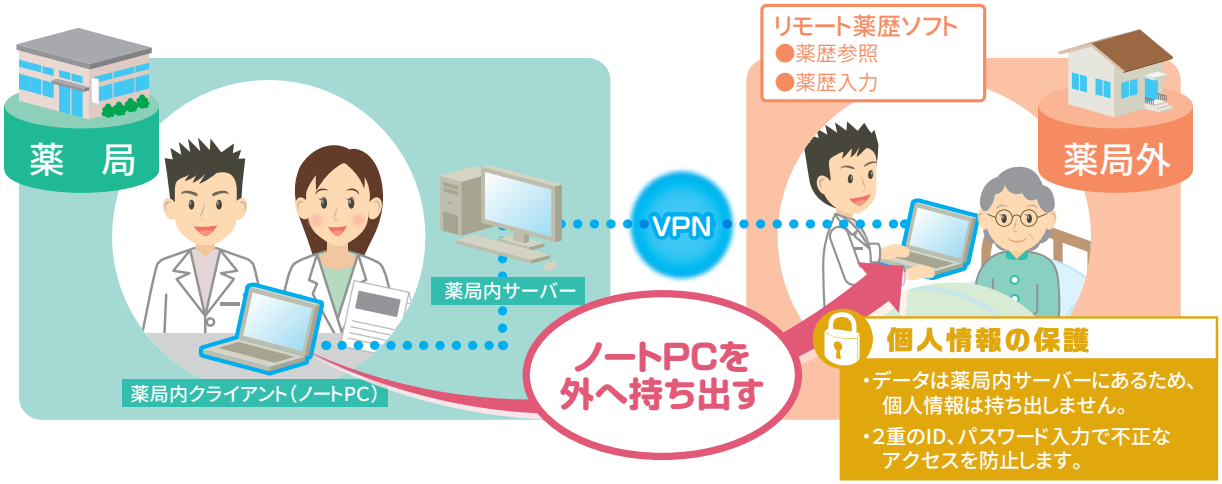


報告書作成

薬局外でもノートPCで薬歴参照や入力が可能

薬局内のクライアントを外へ持ち出して使える「リモート薬歴ソフト」 オプション

時間外、在宅など、薬局の外からでも薬歴の参照や入力ができるオプションソフトです。薬局内のノートPCを持ち出して、いつも通りのPharnesのクライアントとして利用でき、処方薬に係わるチェックや添付文書の確認などのデータベースも薬局内と同じように使うことができます。

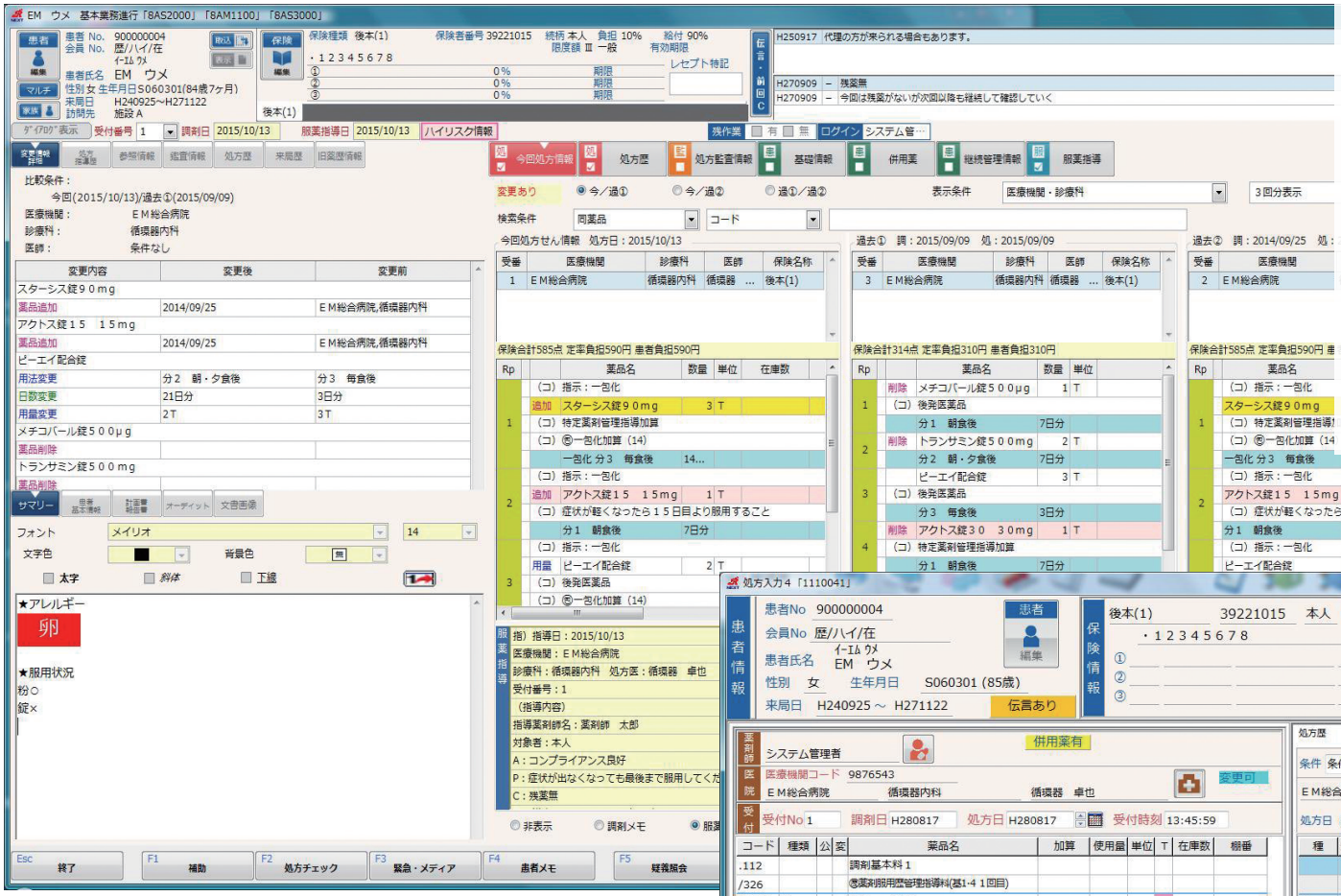


変化に強くなる、NEXTが強くす

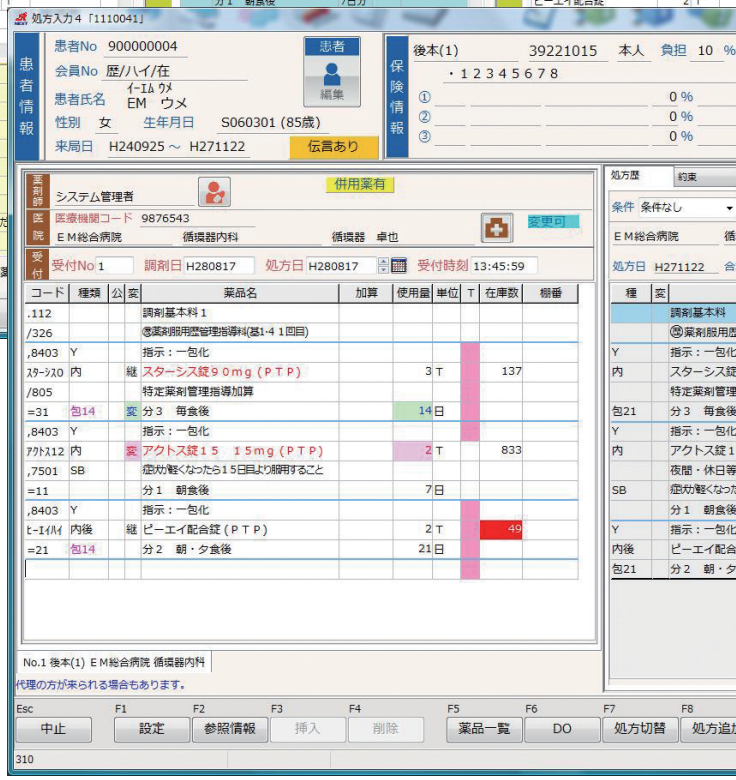
効率 変わる 業務環境

レセコンと服薬指導支援機能を完全一体化。業務フローに合わせて画面レイアウトも
見やすい画面デザインと直感操作で、使う人を選ばず、業務を圧倒的に効率化。

薬歴管理画面



処方入力画面



Point

1 見やすい画面デザイン

すっきりしたデザインとわかりやすく色分けされた画面表示で、入力や確認業務も簡単。運用に合わせて選べる画面レイアウト。

2 業務を効率化するファンクションキー操作

多彩な機能が集約されたファンクションキー。Do入力や一般名入力、代替入力など様々な処方入力も最短距離で。

3 患者様への情報提供も簡単

検査や病気に関する様々なデータを標準搭載。簡単に充実した情報提供が可能。

他にも様々な機能を標準搭載!

処方チェック／レセチェック／後算定会計／服薬指導支援／家族薬歴参照／在宅業務支援／待ち患者
処方入力連動在庫管理／医薬品情報参照／オンライン請求標準／経営管理資料／処方閲覧モバイル

Poin

1

2

3

柔軟にカスタマイズ可能。

nt

使いやすい画面レイアウト
過去処方などの参照情報は左に、記録エリアは右に表示。たくさんの情報もタブで切り替えられるから、1画面で完結。

見たい情報画面を即表示
患者メモや処方チェック、医薬品情報など、業務に便利な情報画面もボタン一つで簡単に表示。画面遷移後のファンクションキー設定も可能。

訪問管理指導支援機能も完備
薬剤師ごとに訪問スケジュールを管理。指導に必要な項目を網羅し、計画書・報告書などの書類作成も効率化。



者一覧／
ルシステム

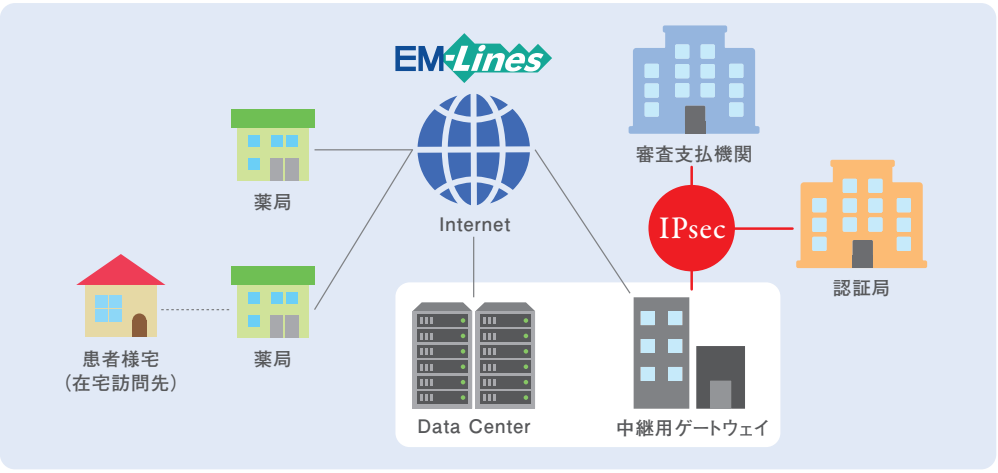
安心

変わる 危機管理

高セキュリティなネットワーク環境と、
データセンターでのリアルタイム同期。

データ安全性に自信

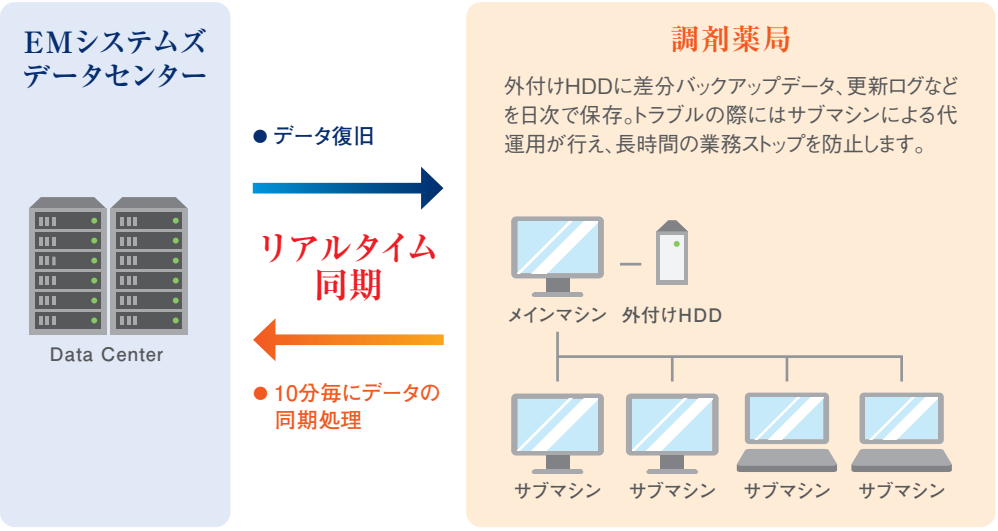
厚生労働省医政局公表の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠した高セキュリティネットワーク「EM-Lines」。レセプトオンライン請求や、EHR、更新データやバージョンアッププログラムの配信も安全にご利用いただけます。



※EM-Lines、EM-Linesリモートは株式会社NTTPCコミュニケーションズの「IP-Members（R）」を利用したサービスです。

先進的バックアップサービス

万が一の時に備えて、常に差分データがデータセンターサーバー内に蓄積されることにより、安心な「リアルタイム同期機能」を搭載しています。



※2台以上の場合は、専用サーバーが必要となります。

全国拠点での万全サポート体制

全国にある営業拠点のサポート体制により、アフターフォローも万全。専門スタッフがお客様のお近くで「止まらないサービス」をご提供します。

薬局情報共有システム

DrugstarPrime®

ドラッグスタープライム

薬歴アプリ

電子薬歴、その先へ

薬歴のはじまりは顧客台帳だったと言います。

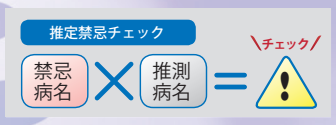
今や電子薬歴は多機能・高性能な薬局業務支援ツールとして、薬局内で重要な役割を果たしています。早く、正確に、便利に。それは当然の機能。さらなる高みは、患者さんと薬剤師を繋ぐ原点たる顧客台帳であること。様々な情報をもれなく集め、患者さんを取り巻く環境をも俯瞰的に管理し、薬局スタッフ全員で情報共有する。そんな最上の顧客台帳システムを提供したいという考えから DrugstarPrime は生まれました。
「Prime」には「最良の」「最上の」とともに、「最初の」という意味があります。

多角的に処方の矛盾をチェック





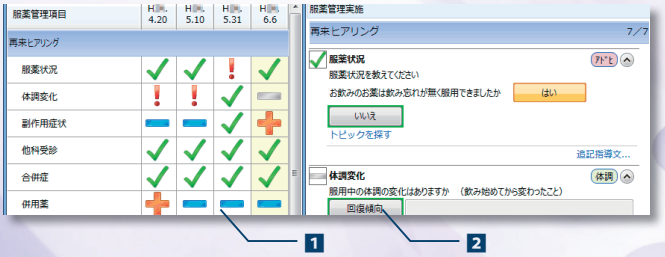
添付文書の「禁忌」「原則禁忌」欄から作成した禁忌病名データベースと、「効能・効果」欄から作成した推測病名データベースを照合して、禁忌疾患への禁忌薬投与などの矛盾点を自動的に見つけ出します。（推定禁忌チェック）



1 監査レベルごとに結果をリストで表示します。
2 監査結果の詳細はタイル形式で表示します。

次につなげるＴＯＤＯリスト





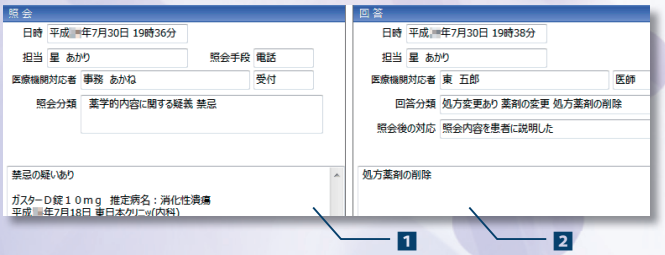
患者さん一人ひとりに対するきめ細かい指導をサポートするために、確認するべき内容はＴＯＤＯリストがお知らせします。



1 ＴＯＤＯリストの実施記録は見やすく表示します。
2 聞き取り内容はボタンで選択

疑義照会の記録、履歴管理





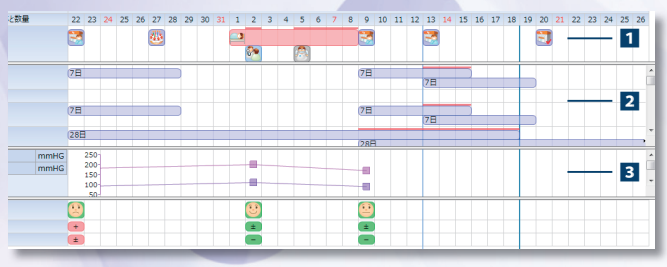
疑義照会内容を記録するための専用機能を搭載。疑義照会歴を医療機関や薬剤ごとに参照することも可能です。



1 照会内容が画面の左回答が画面の右に配置
2 雛形文章からの選択で入力操作を補助します。

患者の状況を俯瞰して把握





薬剤カレンダー、検査値、来局、患者イベントを同時に参照できるので、患者の状況変化の把握に活用できます。検査値や患者スケジュールの内容は入力時に指導文として薬歴に記載することができます。検査入力の補助機能として検査項目と病名を関連付けておくことができます。

1 患者スケジュール：来局日、誕生日などは自動入力されます。その他任意のスケジュールの登録可能。
2 薬剤カレンダー：服薬状況を視覚的に確認できます。重複期間は赤色で表示します。
3 検査値：定量検査をグラフで表示。定性検査はアイコンとバーで表示します。

薬局内チームプレイを支援

画面表示のリアルタイム更新など、薬局業務を円滑にするサポート機能を強化。
薬局内の連携を支援することにより、薬局業務がよりスピーディーに行えます。



1 業務手順はナビゲーションパネルで表示。ボタン選択で必要な画面が表示されます。
2 作業の進捗状況は薬歴画面と待ち受け画面で連動してリアルタイムで表示されます。
3 1 端末で複数の薬歴画面を同時に開くこともできます（複数薬歴表示）。
4 薬歴画面は複数の担当者で同時に開くことができます（同時操作）。

調剤手順パネルの初期表示は、平成 21 年度日本薬剤師会受託研究「薬剤服用歴の解析に関する調査研究報告書」調剤手順に関する調査研究を参考に開発いたしました。（第十三改訂 調剤指針（日本薬剤師会）に準拠）

iPad® を Prime のクライアント化

***DrugstarPrime*®iPad® 用クライアントソフト**

(注 1)(注 2)



➤待ち時間軽減に
待合室へ移動してヒアリングができます。

➤説明資料になる
患者さんへの説明資料として使用できます。

➤入力 OK
もちろん、iPad® での入力もできます。

➤持ち運びに便利
紙薬歴同様に持ち運びできます。

訪問薬剤管理に機動力を

訪問アプリ

***Drugstar iMove*®** iPad® 用 訪問アプリ ドラッグスター アイムーブ

(注 1)(注 2)(注 3)



➤医薬品情報の参照ができる
医薬品情報も iPad® で参照できます。

➤データを持たない安心設計
iPad® にはデータを持たないので安心。

➤現場で見る・書く OK ！
現場で計画書・報告書の作成ができます。

➤薬歴へ転記できる
iPad® で入力した情報を薬歴に転記。



(注 1) 通信環境、iPad® はお客様にてご用意いただく必要があります。(iPad®2 以降にて対応可能) (注 2) iPad® は最大 2 台まで使用可能です。(注 3) iPad® にインストールしたクライアントプログラムが、3G/LTE 回線を利用して VPN 経由で Prime サーバー / 訪問薬歴サーバーにアクセスします。薬局内においては無線 LAN 経由のアクセスも可能です。(要無線 LAN ルーター)

○開発元

東日本メディコム株式会社 システム開発部

埼玉県さいたま市北区吉野町 2 丁目 177-5 TEL 048-668-1333

○お問い合わせ先

● Drugstar Prime®、Drugstar iMove® は東日本メディコム株式会社の登録商標です。
● Windows は米国 MicrosoftCorporation の米国および他の国における登録商標です。
● iPad®、App Store℠は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
●その他、本広告に記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
●本製品および本広告の内容は、改良またはその他の理由により予告なく変更する場合があります。

本広告の内容は 2013 年 4 月現在のものです。2013-012

可視化から分析、そして「気づき」へ。
Elixir2（エリシア２）がサポートします。



Elixir2

エリシア２

調剤薬局ソリューションシステム

これからの調剤薬局に必要な製品・機能をご提案します

Elixir2（エリシア2）の新機能

New!

- アンチ・ドーピングサポート
- 代替薬ガイド
- リアルタイム・ダッシュボード
- かかりつけフォルダー
- スクラムシステム（クラウド版 本部管理 ２店舗から導入可能！）

DNP健康管理支援サービス

大日本印刷株式会社（DNP） × 株式会社シグマソリューションズ

健康サポート薬局への取り組み支援

- 血圧、体組成などの測定値の経年観察
- 健康相談、受診勧奨の支援
- 患者へのセルフメディケーションサービスの提供
- 生活習慣改善指導の支援

株式会社シグマソリューションズ

本　　社／〒010-8564 秋田県秋田市卸町3丁目4番1号
Tel.018-864-1563　Fax.018-865-1154

products@sigma-sol.co.jp　www.sigma-sol.co.jp/
支店・営業所：札幌/青森/盛岡/山形/仙台/福島/宇都宮/東京
Elixir2は全国どこでも販売・サポートいたします。

Copyright© 2017 SIGMA SOLUTIONS, INC. All rights reserved.

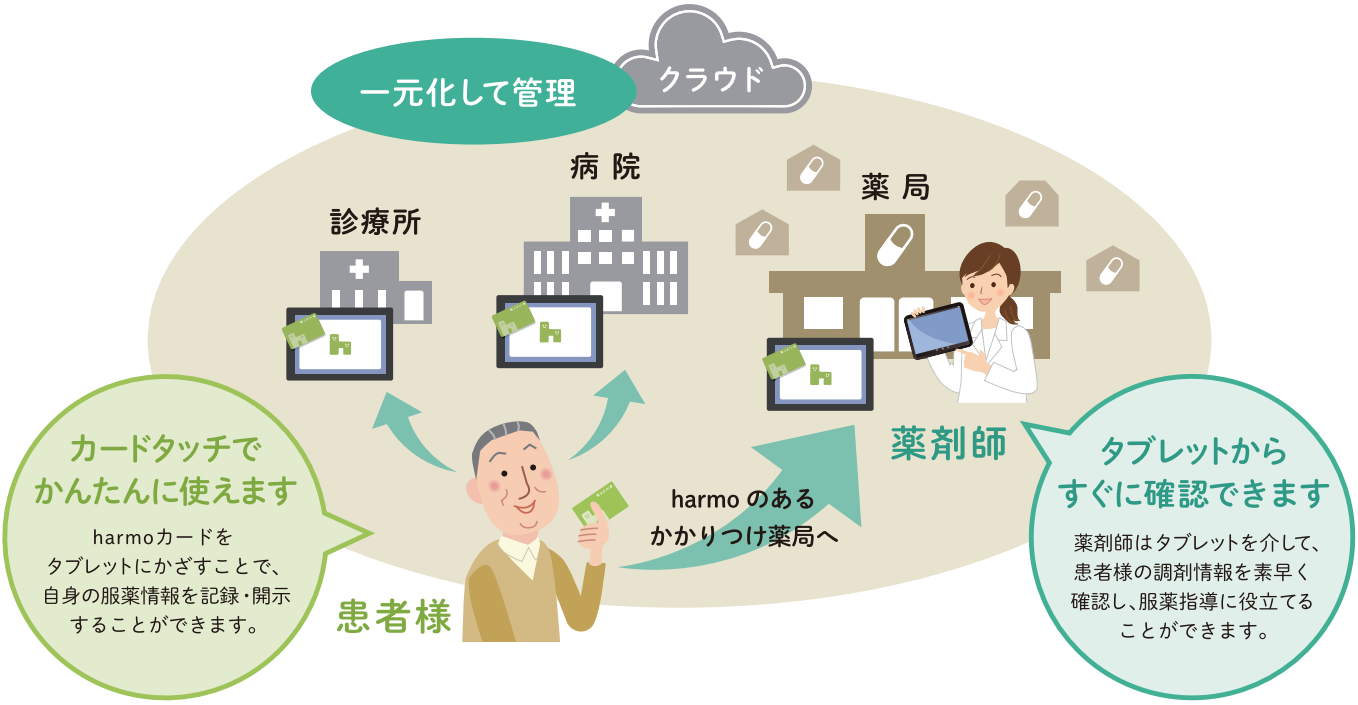
harmo 特長 1

薬局様と患者様、双方に使いやすいサービスです



患者様は一人 1 枚、自分の harmo カードを作ります。
harmo を導入している薬局では、カードをかざすだけで
お薬の情報が簡単に薬剤師に伝わります。

（スマートフォンや自宅にパソコンがない方には、紙のお薬手帳との併用をお勧めください。）



電子お薬手帳アプリにおける利用者（患者様）側の作業比較

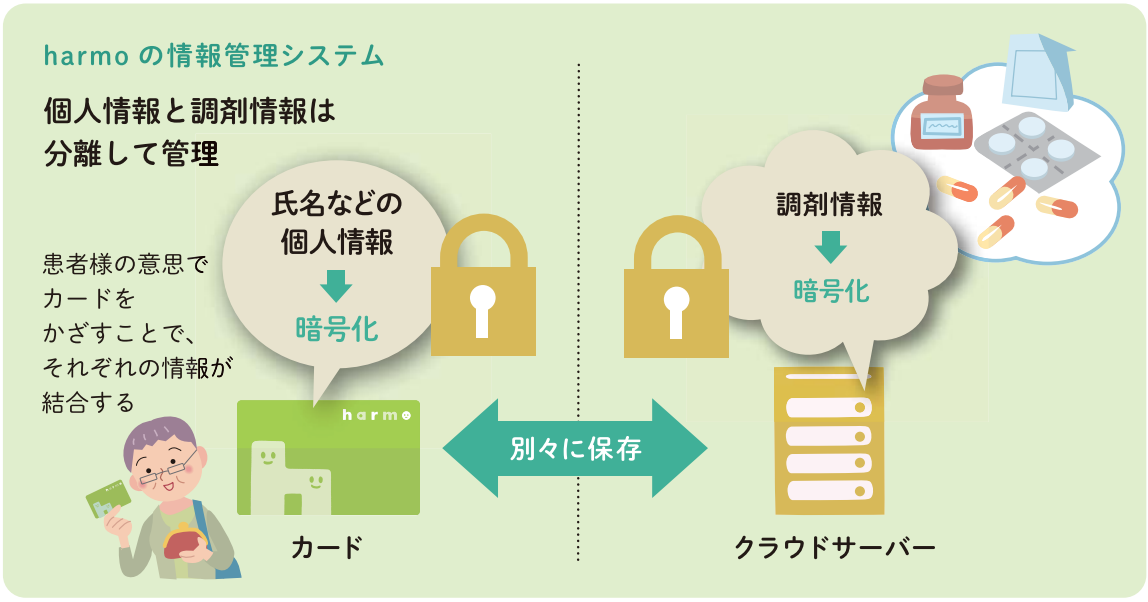
	harmo	一般的な電子お薬手帳（QR コード取り込みタイプ）
サービス利用開始方法	薬局に処方せんを持参した上で、harmo 登録手続きを実施 ⇒薬局でレセコンに入力された個人情報を確認し、利用規約に同意	自身でアプリをダウンロード ⇒アプリ内で自分の個人情報を入力 QR コードの取り込み忘れ、上手く取り込めない、間違って登録してしまった、など手間がかかることも。
	登録時の患者様の作業がほとんどない	登録時の患者様の作業が煩雑で大変
調剤情報の登録方法	来局時にharmoカードをかざすだけ！ とてもカンタン！ （患者様への連絡事項など、一部の項目は別途入力が必要です。）	・薬局に QR コードの発行を依頼して、自身で取り込む ・明細書を撮影する ・手入力　など
薬剤師が登録された情報を確認する方法		・パスワードを薬剤師に伝える ・スマートフォンを薬剤師に渡す　など いちいちアプリを開くのも面倒…
	患者様の負担が少ない（始めやすく、継続利用につながりやすい）	患者様の負担が多い（始めるのが大変、かつ継続して使いにくい）



独自の情報分離技術で（特許取得）高いセキュリティレベルを実現

個人を特定する情報は harmo カード（IC カード）に、
調剤情報などのデータはクラウドサーバーに、それぞれ暗号化して保存します。
harmo カードをタブレットにかざすことにより、それぞれの情報が結合します。
情報を別々に管理することで、情報の所有者を容易に特定できない
高いセキュリティレベルを実現しました。

情報管理のしくみ比較





安心して運用できる harmo の情報管理システム

調剤情報は、個人情報のなかでもとりわけ機微なものとして慎重な扱いが求められます。電子お薬手帳の普及により、いろいろな薬局で患者様の調剤データが確認できるようになる反面、どこから患者様のデータが洩れるか分からないリスクがあります。情報漏えい対策は万が一の事態も想定し、被害を最小限にとどめる仕組みまで考慮されたものでなければなりません。harmo は情報を分離して管理しているため、情報流出に関するリスクを心配することなく、安心してお使いいただけます。

先進性と有用性が各方面で認められています。

- 平成 26年度総務省「情報通信白書」に掲載
- 特許取得済

かかりつけ薬剤師を強力にサポート！
薬局が変わります！



「kusudama（薬玉）」は、薬剤師が１人１台タブレット端末を持ち、
薬局の内外問わず全ての業務をサポートする画期的なツールです。



ITが描く、新しい薬局のカタチ

薬玉
kusudama

お問い合わせはこちら→



在宅業務をサポートします！

・残薬管理、服薬指導など忙しい現場でも直感的に操作可能です。
・カレンダー上から訪問スケジュールを簡単に登録できます。



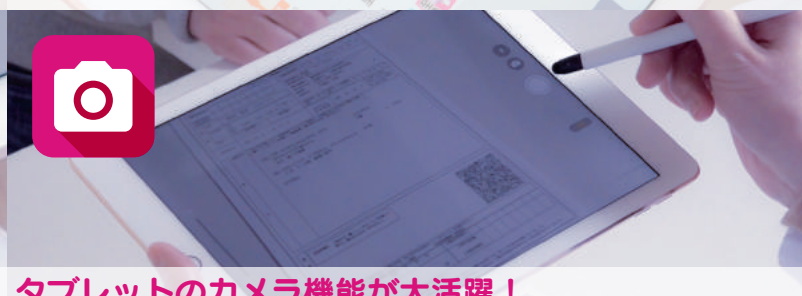
薬局内の業務を「見える化」します！

・「誰が何の業務を行っているか」「お待たせしている患者様はいないか」等、局内の今を視覚化。全員で情報の共有化が可能。



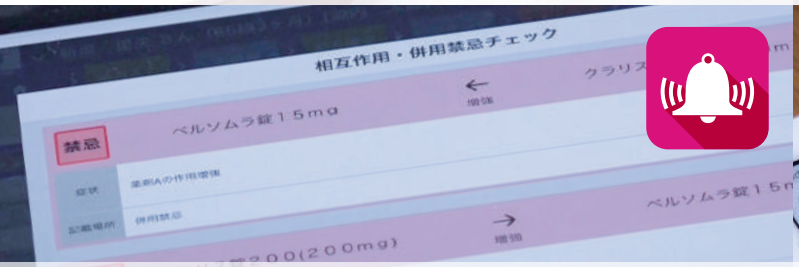
簡単「スタンプ」機能が便利！

・「ファックス処方箋」「店内で待機かどうか」「お急ぎかどうか」など メモを残しておきたい時は「スタンプ」機能が便利です。



タブレットのカメラ機能が大活躍！

・受付時に処方箋をカメラ撮影と同時に QR コードが取り込まれ、受付が完了。JAN コード読み取り、気軽に薬品撮影が可能。



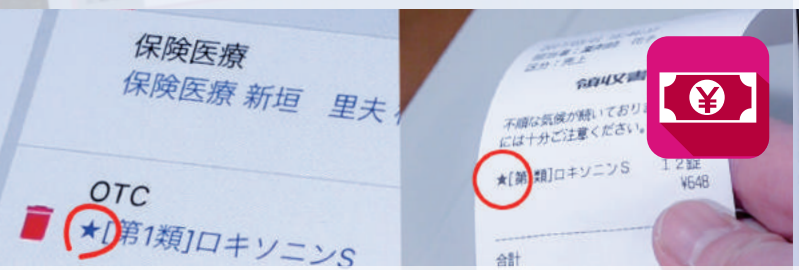
様々な「お知らせ」をしてくれます！

・業務処理中に、相互作用・併用禁忌・疑義照会の状況などについて通知され、画面上に、赤いバッジとして通知されます。



「薬品名を長押し」で、付加情報へアクセス！

・疑義照会やヒヤリ・ハット情報、添付文書の参照など、詳細な情報をすぐ調べることができます。



会計業務にも使えます！

・セルフメディケーション税制対応なので、「★」印 がレシートも印字され、お客様の確定申告時にご利用いただけます。



「kusudamaドット インデックス」で情報分析！

・薬局業務履歴を集計し、受付件数推移や、疑義照会履歴など経営者視点から情報閲覧ができます。



導入事例

どこでも持ち運び簡単・らくらく♪ピッキング・監査・薬歴入力と場所を選ばないのが嬉しい！ １人１台。薬剤師間で誰が何をしているのか？「調剤一覧」に表示されるのも、分かりやすく、業務がスムーズになりました。

四国地方 ○薬局様

ZOO

kusudama 検索

www.emedical.ne.jp

公式ツイッターで最新情報をお届け @kusudama_zoo

（2015 年 7 月　特許出願済み）特許出願番号：特願 2015-150950

調剤関連機器カタログ

2019 春・夏 版

運　営　目　的

いまや多くの薬局では、その業務の特殊性がゆえに、多様な機器やアイテムを利用しています。
それら機器・アイテムに備わった機能やアイデアには目を見張るものがありますが、人々の健康や生命に関わる業務に日々取り組む薬局の現場からは、より緻密な、より専門的な、より使い易いコンセプトで機器・アイテム等の製品が提供されることを望む声も少なくありません。
一方で、全国各地に点在する薬局に対しての機器・アイテムの製品情報の提供は、医薬品のそれと比べ伝達する場所、協力する機関や専門メディア等が少ないことから、充分な伝達手法があるとは言えません。
そこで「調剤関連機器カタログ」という名称で、機器やアイテムを製造･販売するメーカー等の協力を得て、全国の薬局へデジタルカタログを配信し、情報を提供します。

●このカタログに掲載された製品について

製品を本来の目的で使用する方あるいは使用を検討する方に、製品情報を集約して掲載しております。
ただし、このカタログに掲載している製品および製品に関する直接的な情報は、製造･販売元の企業等により提供されたもので、カタログの企画・運営もとは一切の責任を負いかねます。

●個人情報のお取り扱いについて

このカタログは、閲覧される方々（以下、閲覧者）の個人情報取得を目的としたものではありません。
また、何らかの理由で間接的或いは直接的に閲覧者の情報を知り得た場合には、その一切の情報保護に努め、閲覧者の許可がある場合および法律の規定による場合を除き、第三者に提供することはありません。

●掲載情報の転載に関わる禁則

掲載情報の一切は、掲載製品の製造･販売元の企業等の許可を得て運営しております。
許可なくこのカタログに掲載された情報を転載または複写することを禁じます。

このカタログの企画・運営もと
株式会社薬事日報社

カタログへの製品掲載に関するお問合せ先

東京本社　〒101-8648　東京都千代田区神田和泉町 1-11　TEL:03-3862-2141（代）　FAX 03-5821-8757
大阪支社　〒541-0045　大阪市中央区道修町 2-1-10　TEL:06-6203-4191（代）　FAX 06-6233-3681